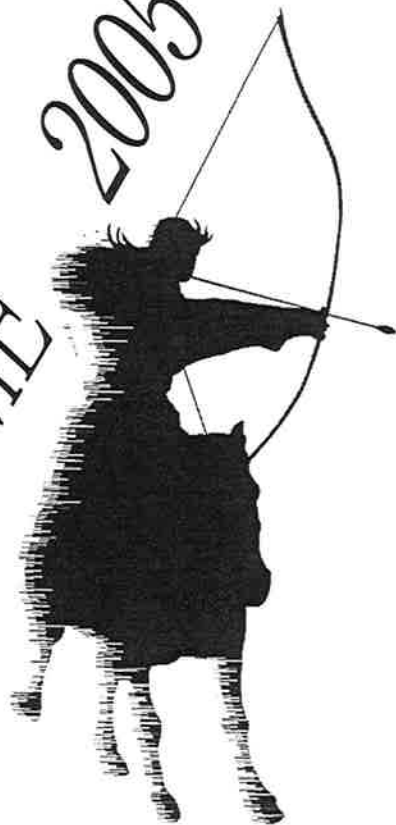


2005

資料など

2005

SAKURA
YABUSAME



イラストモデル: 梁井よしの(桜組)さん

桜やぶさめプログラム

(選手用)

§1: タイムスケジュール

§2: 会場図

§3: 流鏝馬のルールと諸注意

馬場

的と矢

出走順位

素馳せ

本走

成績と順位決定

初日と2日目の次第

表彰

§4: 木馬速射のルールと諸注意

号令と所作

試技と勝敗

その他の特記事項

§5: 出走表

初日～4月23日(土)の日程

	全体	おとな	こども
07:00	馬匹の手入れ、搬出 at TRC 馬匹搬入、順次馬装		
08:00	着付け開始	人馬とも和装	鉄砲馬場にて試走
09:00		鉄砲馬場にて試走	8:50終了。馬を待機馬場へ 人馬とも和装
10:00	着付け終了 10:30より弁当配布開始	9:50終了。馬を待機馬場へ 本部前にて開会式&ミーティング	子供やぶさめ
11:00		やぶさめ競技:予選 2走	10:50終了。馬を待機馬場へ ポニー馬装解除。給餌・給水 ポニー監視
12:00			
13:00		13:30終了。馬を待機馬場へ 『桜組』デモンストレーション	
14:00	14:30ポニー体験乗馬	終了。馬を待機馬場へ	
15:00	順次馬匹の搬出	15:30木馬トーナメント抽選	
16:00		木馬速射:予選	木馬速射見学
17:00	初日終了。後片付け	16:50終了 宿舎へ移動	16:50終了
18:00	やぶさめ競技連盟会議/とん喜	18:30懇親会場へ移動	
19:00		懇親会/とん喜 21:30開会予定。宿舎へ移動	

2日目～4月24日(日)の日程

	全体	おとな	こども
07:00	馬匹の手入れ、搬出 at TRC 馬匹搬入、順次馬装		
08:00	着付け開始	鉄砲馬場にて試走 8:20終了。馬を待機馬場へ	人馬とも和装
09:00			8:30鉄砲馬場にて試走
10:00	着付け終了 10:30より弁当配布開始	9:30本部前にてミーティング 10:00終了。馬を待機馬場へ 10:10やぶさめ競技:順位決定戦 7走	9:20終了。 9:30子供やぶさめ① ポニー馬装解除。給餌・給水 ポニー監視
11:00		11:10終了。馬を待機馬場へ 11:25『桜組』やぶさめビンゴ 11:45終了。待機馬場へ	11:30ポニー馬装 11:55子供やぶさめ②
12:00		12:35やぶさめ競技:決勝 2走	12:25終了。馬を待機馬場へ ポニー馬装解除。給餌・給水 ポニー監視
13:00			
14:00	順次馬匹の搬出	14:00終了。馬を待機馬場へ 14:10木馬速射:決勝	木馬速射見学
15:00		15:00終了 表彰式&開会式	
16:00	後片付け	後片付け、ゴミ拾い	後片付け、ゴミ拾い
17:00	全日程終了	終了	終了

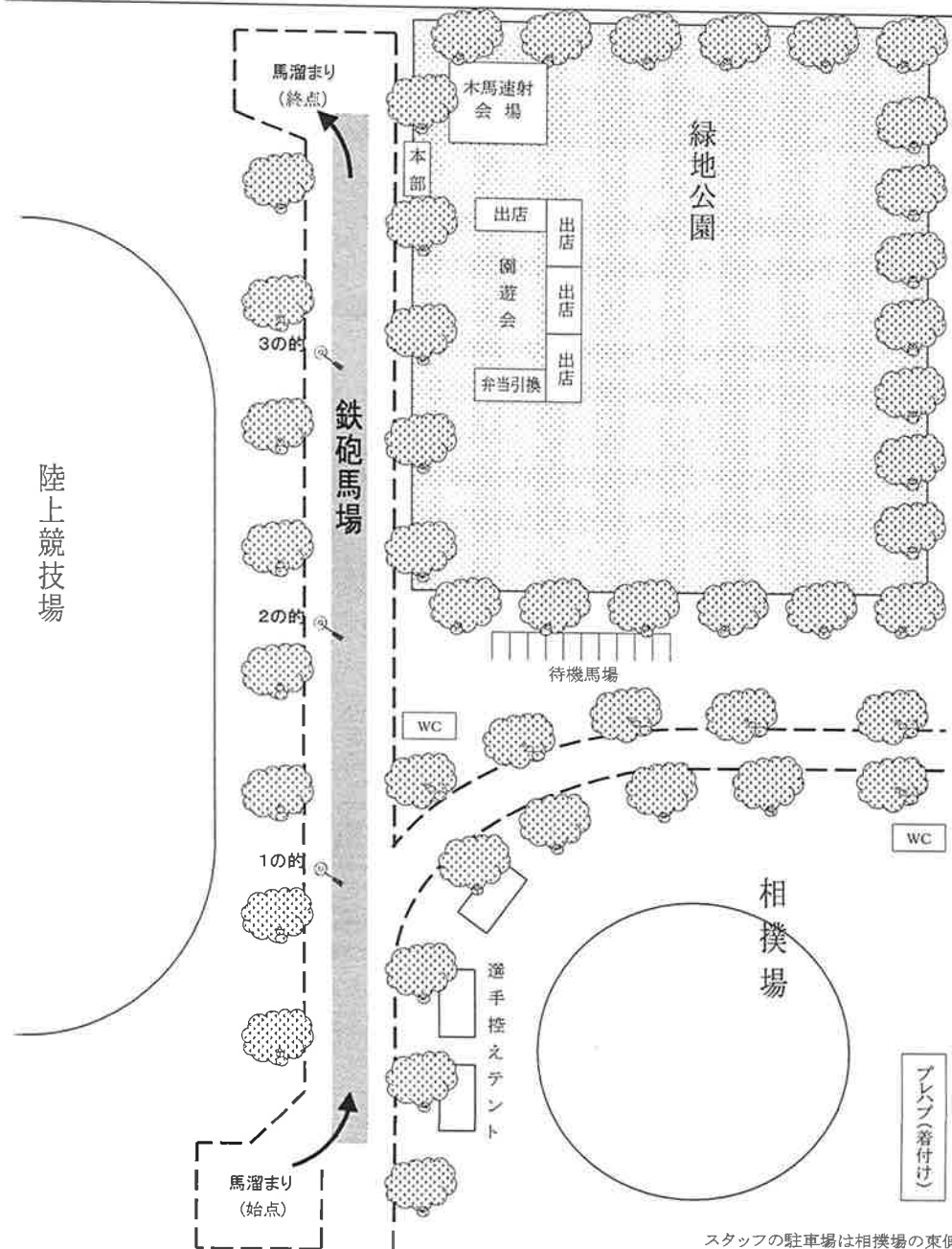
○ケジュールはあくまでも「予定」で、多少のズレや変更が生じる場合があります。
○着付け係は相撲場内のプレハブ小屋に午前8～10時まで待機しています。
○弁当は引き換え所で受け取り、各自の空き時間に昼食を取ってください。



会場全体の見取り図

WC

中央公民館

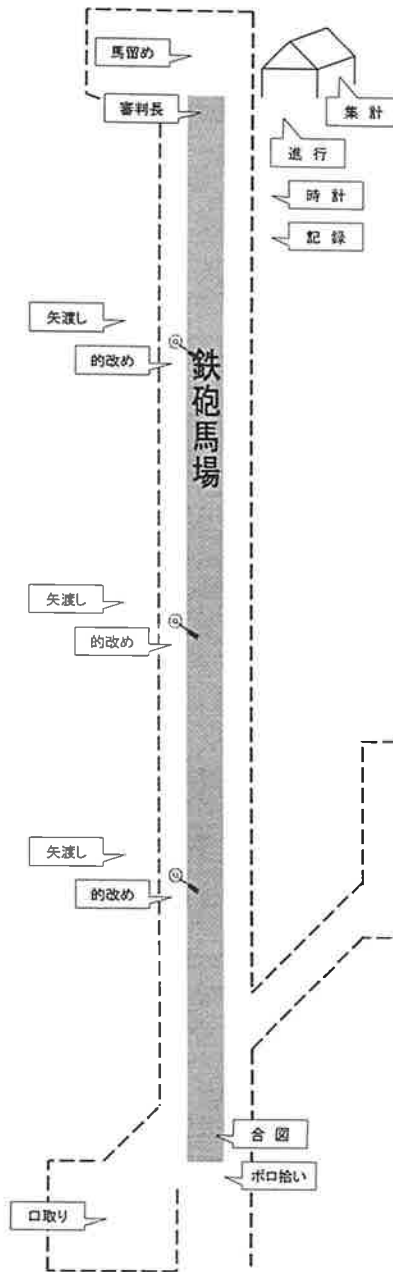


スタッフの駐車場は相撲場の東側
馬運車の駐車場は相撲場の西側

やぶさめ時のスタッフ配置

【TRCスタッフの主な担当】

上村チーフ;馬匹 小野先生;大人やぶさめ
小野寺さん;競技(審判) 勝海先生;子供やぶさめ



- 馬溜め 斗沢(ス)、三上(会)、瀧山(会)、小野寺(に)、山鹿(に)、小林舞(ス)~ポロ拾い
- 審判長 黄綿(会)
- 合計 高澤(会)
- 進行 豊川(ス)、洋子(ス)
- 時計 西股(ス)
- 記録 小野寺信(会)
- 3の的 的改め…新島/綾部(に)、矢渡し…藤原(に)
- 2の的 的改め…玉澤(に)、矢渡し…久保(に)
- 1の的 的改め…野尻(に)、矢渡し…和島(会)
- 合図 龍哉(ス)、小関(ス)~ポロ拾い
- 口取り 上村(ス)、久保康(会)、石森(に)、安福(に)、中島(に)

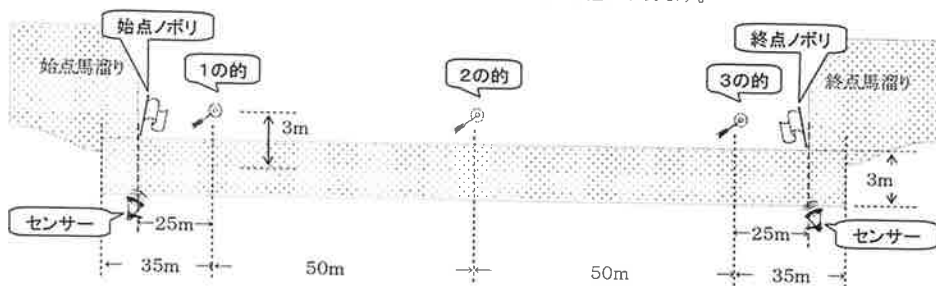
- 待機馬場 山田(ス)、徳田(会)、中村(に)、樋口(に)、寺沢/出町(会)
- 撮影 大村、橋本、川端父
- 門番 工藤
- 着付け 竹中、桜田
- 馬運車 龍哉、山本(兼整地)



やぶさめのルール

【馬場】

- 鉄砲馬場(走路)は全長約170m、幅3mで、深さ8cmの砂が敷かれてあります。
- 馬場の両脇には高さ1mのラチが設置してあります。
- ラチと観客席との距離は1.5mあり、観客席には高さ1.2mの柵が設置してあります。



- “1の的”の25m手前が始点、“3の的”の25m後方が終点で、それぞれ目印にノボリを立てています。
- 始点と終点に設置したセンサーが所要タイムを測定します。
- 始点の手前と終点の先には“馬溜り(うまだまり)”が設けてあります。

◎“馬溜り”はあなたのアシスタント

“馬溜り”には5～6名のスタッフを配置しますので、馬を抑えたり、弓を手渡して欲しいといった用事があれば何なりと頼んでください。

【的と矢】

- 的は馬場の中央線から3m離し、各々50m間隔で計3個設定します。
※ただし馬場の両脇に桜並木があるため、的と樹木が重ならぬよう、的の位置を多少ずらす場合もあります。
- 的の高さは地面からの的の中心までで1.5mです。
- 的は1辺が45cmの正方形で、ひし形状に設置します。的の中心には直径10cmの黒点を描きます。
- 的の材質は発砲スチロールで、的中すると割れるようになっています。
- 矢は“神頭矢”を使用してください。

【出走順位】

- 騎手を8組に分け、1組を6名で構成します。
- 出走順位は、騎手の乗り替わりや馬のインターバルを考慮して、主催者側で決めさせていただきます。
- 出走表は当日朝のミーティングにて最終決定版を配布します。

◎ミーティングは時間厳守で。全員集合！

毎朝、本部テント前においてミーティングを行います。ここで当日のスケジュールや最終的な出走表その他の注意事項を話しますので、時間厳守で集合してください。
※初日は10時、2日目は9時半に始まります。

【素馳せ】

- 本走の前に“素馳せ(すばせ)”を行います。“素馳せ”はどんどん続いて行ってください。
- “素馳せ”時に弓を持って構いませんが、矢は射たないでください。
- 1組6頭が終点の馬溜りにそろったら、出走と同じ順番で引き返してください。
- “返し馬”は基本的に常歩です。

やぶさめのルール

【本走(騎射)】

- “本走”は始点の合図係の指示に従って出走してください。
- 最初の矢は、あらかじめ弓につがえておいても構いません。
- 予選(初日)と決勝(2日目午後)は1人2走、順位決定戦(2日目午前)は1人1走します。
- 落馬と放馬は失格です。落ちないように頑張ってください！
- “返し馬”は常歩で、出走と同じ順番で引き返してください。
- 放った矢は、“返し馬”のときに各的の係員が手渡します。

◎ショーアップ大歓迎！

卓球の愛ちゃんのように、自分に気合いを入れるために、かけ声を発してもぜんぜん構いません。“返し馬”の際は、観衆に手を振ったり、カメラにニッコリ微笑んでもOKです。

【成績と順位決定】

- 的に同心円は無く、的中か否かで競います。
- 矢が的にかすっただけでも、とりえず「的中」とみなします。
- 順位は、的中数の多いほうが上位。同数の場合はタイムの短いほうが上位となります。
- 1人2走する予選と決勝では、2走の的中数とタイムをそれぞれ合計します。

◎ラストで気を抜かないように

3の的を過ぎてから終点まで、まだ25m残っていることをお忘れなく。余裕があれば騎射後も少し馬を追ったほうが有利です。もちろん安全第一！リスクを犯す必要はありません。

【初日と2日目の次第】

- 予選の上位12名が、決勝(翌日の午後)へと進みます。予選と決勝は1人2走します。
- 予選の13位以下は、順位決定戦(翌日の午前)へと進みます。順位決定戦は1人1走です。
- 予選や決勝の成績は2走の合計で競います。すなわち…
①[1走目の的中数]+[2走目の的中数]の多いほうが上位
②的中数が同数の場合は、[1走目のタイム]+[2走目のタイム]の少ないほうが上位
- 決勝・順位決定戦とも、予選の成績は考慮されません。

【表彰】

- 決勝では各的にスポンサーが付き、的中させると粗品が進呈されます。ちなみに品物は…

1の的	焼肉のたれ	提供/上北農産加工農業協同組合
2の的	カップめん	提供/白石興産株式会社
3の的	なんばんみそ(惣菜)	提供/コムラ醸造株式会社

- 終点の“馬溜り”に入ると、スタッフが的中した的のリボン(右図)を鞍に貼り付けます(決勝のみ)。騎手は下馬したらそのリボンを外して本部までお持ちください。粗品と交換します。
- 総合1～3位には金一封・賞状・賞品が贈られます。

優勝	5万円+賞状+状筒
2位	3万円+賞状+状筒
3位	2万円+賞状+状筒

- 総合4～5位には賞品が贈られます。
- 順位決定戦の1～3位には賞品が贈られます。
- さらに“最も速いタイムを叩き出した人馬”に対して東奥日報賞が贈られます。

やぶさめスタッフの役割

■馬 付 き ～馬を思いやり、馬の準備を整える“縁の下の力持ち”

- 役割; ○馬の手入れ(ブラッシングと裏掘り)
 ○馬装や三懸装着の手伝い
 ○騎手へのアドバイス } 特にビジターさん
 ○騎手の上・下馬の手伝い、弓矢の受け渡し
 ○競技を終えた馬への給餌・給水、腹帯を緩める等
 ○待機馬場に落ちたボロのこまめな撤去

★中村君の役目★

次の出番の馬を発表し、チーフや龍哉さんの合図があったら連やかに馬を送り出す

- 道具; 手入れ用具
 各馬ごとの引き手、無口、頭絡、鞍、腹帯、三懸
 バケツ、ホース、ボロ取りセット、一輪車、エサ袋(ボロ入れ)
 出走表(本部前での朝ミーティングにて配布)

■口 取 り 役 ～人馬の安全を最終確認する“ライフセーバー”

- 役割; ○競技の前後における騎手の手助け。いろいろと
 あぶみの長さの調節、腹帯の点検、弓矢の受け渡し等
 ○馬が競技可能な状態かどうか、馬装や騎手が万全かどうかを最終確認する
 ○馬を鉄砲馬場へ整然と送り出す

道具; 出走表(チーフ)

■合図役(副審) ～人馬を鉄砲馬場へと導く“夢先案内人”

- ※龍哉さん 役割; ○馬場の「始点」に立ち競技を開始させる。
 ○馬場の安全と騎手のスタンバイを確認し、審判長に小旗を振って合図を送る。
 タイム測定器の“始点センサー”の前に人が居ないことも確認。
 ○審判長の合図を受け、騎手(と口取り)に「出走可能」を告げる
 ○馬場に落ちたボロを発見したら、頃合いを見計らって撤去させる。

★小関君の役目★

馬場の前半(2の的まで)にあるボロを素早く撤去する。競技を妨げないように注意する。

- 競技の合間にミニショベルで馬場を整地する(これは山本さんかな?)

道具; 小旗、ボロ取りセット、エサ袋(ボロ入れ)、ミニショベル

■的 改 め ～的中を見定め観衆にアピールする“ラウンドガール”

- 役割; ○女流騎士のみが出場する桜やぶさめでは、的改めも女性が務める。
 ○各的より“ややスタート寄り後方”に直立し(だらだらしない)、“番傘”を地面と水平に両手で持つ。
 矢は的からゴール寄りに流れるので(慣性の法則)、逆側に立つ。
 騎手が的を見やすいように、あまり前に出過ぎない。
 ○矢が的中したら柵まで進み出て、本部進行役(豊川)に向かって“番傘”を広げる。
 ○的中しない場合はそのまま不動の姿勢を保つ。
 ○返し馬後、なお矢渡しに新しい的を取り付けていなかったら、番傘を馬場に向かって大きくかざし、「まだ準備中。馬を馬場に入れないで！」というメッセージを主審と副審に伝える。

道具; 番傘

やぶさめスタッフの役割

■矢 渡 し ～手際の良さが求められる“必殺仕事人”

- 役割; ○的改めの後方に控え、できるだけ鉄砲馬場から離れる(観客のカメラになるべく写らない)。
 ○まず的中の成否を記録用紙に記入する。
 ○放たれた矢を回収する。
 はるか彼方(陸上競技場とか)まで飛んで行った的は追わない。後で時間が空いた時に拾う。
 ○的中して破損した的を新しいものと交換する。
 交換用目的が底をついたら、隣の矢渡し場所へ行って分けてもらう。
 ○返し馬の際に、それぞれの騎手に矢を手渡す。馬を脅かさないよう注意する。
 ○風が強くて、的の後方にある幕が揺らめかないよう工夫する(そのへんの石ころなんかで押さえる)。
 ○陸上競技場側に観客がいたら、危険防止のため立ち退いてもらう。

道具; 記録用紙&ボールペン(鉛筆は折れるから使わない)、交換用目的&それを入れる箱、破損した的を入れるゴミ袋

■審判長(主審) ～競技の成否を見極める“法の番人”

- ※黄綿先生 役割; ○馬場の「終点」に立ち競技の成否を見極める。落馬・放馬による「失格」を裁定する。
 ○馬場の安全と観客の安全を確認した後、合図役に小旗を振って「走ってよし!」の合図を送る。
 タイム測定器の“終点センサー”の前に人が居ないことも確認。
 ○馬場に不備や危険因子を認めた場合は、それを取り除く。
 ○馬場に落ちたボロを、斗沢さんに命じて撤去させる(素馳せ時等)。
 ○その他、不足の事態が起こった場合の処遇を決定する。

道具; 小旗

■馬 留 め ～馬の扱いに手馴れたゴールの“守護神”

- 役割; ○ゴール地点に駆け込んでくる馬を巧みに“馬溜り”へと誘導する。
 鉄砲馬場から“馬溜り”へ少し左に曲がる時に落馬しがちなので、できるだけ馬のスピードを抑えてやる。それと馬の進行方向を急激に曲げない。
 ○“馬溜り”にいる馬たちを落ち着かせ、必要があれば馬を抑える。
 ○蹴り合いなどが起こらないよう、馬の様子や配置に注意を怠らない。
 ○返し馬の際は、出走順に馬を鉄砲馬場へと出す。

★斗沢さんの役目★

馬場の後半(2の的まで)にあるボロを素早く撤去する。競技を妨げないように注意する。

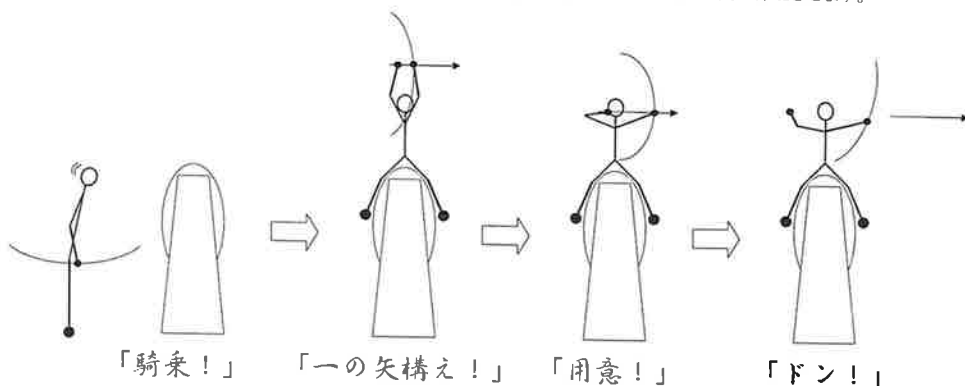
道具; ボロ取りセット、エサ袋(ボロ入れ)



木馬速射のルール

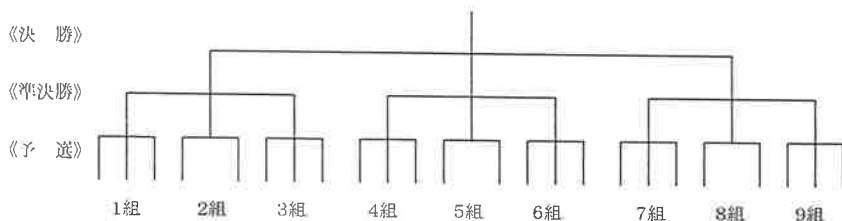
【号令と所作について】

- ①名前を呼ばれた人は木馬の前に進み出てください。
- ②行司の「きじょう！」の号令で木馬に一礼し、またがります。
- ③行司の「いちのやかまえ！」の号令で矢をつがえ、弓を引き上げます。
- ④行司の「よーい！」の号令で腕を下ろしつつ弓を引き絞ります。
- ⑤審判長の「ドン！」の太鼓で矢を放ちます。
 - 審判長は全射手が弓を引き絞った状態で静止しているのを確認してから太鼓を打ちます。
 - このとき、フライングがあれば副審が競技を止め、やり直しになります。
 - 以後、副審は的中数を見定めます。
- ⑥2～3射目は号令をかけないので、どんどん射ってください。
- ⑦時計係は太鼓の音と同時にストップウォッチを作動させ、3射目が射手の手を放れた瞬間に停止させます。



【試技と勝敗について】

- 試技は下のようなトーナメント方式で行います。
- 予選組と、各々が乗る木馬は、クジ引きによって決定します。
- 準決勝及び決勝の木馬は、予選の成績が良かった人から順番に選ぶことができます。



- 1組3名で試技を行います。ただし2、5、8組は、参加人数の都合上、2名で行います。
- 最も中数の多かった人が勝ち残り。的中が同数の場合は、最もタイムの速かった人が勝ち残ります。
- 勝ち残った射手は、行司の前に進み出て「勝ち名乗り」を受けてください。

- 2日目のトーナメント終了後、初日の2位と2日目の2位で「3位決定戦」を行います。
- 最後に、初日の1位と2日目の1位で「優勝決定戦」を行います。
- 1～3位には賞状と賞品が贈呈されます。

その他の特記事項

【馬のケア】

- 基本的に、自分の乗る馬は自分でケアしてください。すなわち馬装、三懸の着脱、蹄又や肢熱の確認等を自分でやってください。
- “待機馬場”のスタッフが、上記ケアをお手伝いします。三懸の付け方が判らないとか、時間がなくてやられてられない場合は、遠慮なく協力を仰いでください。
- 給餌・給水は待機馬場のスタッフが行います。
- 休憩後の馬は、たとえ馬装がしてあっても、腹帯を緩めている場合があります。騎乗前は必ず腹帯の締め具合を確認してください。
- “試走”では最初から馬を追わず、まず周囲の様子をじっくり観察させる必要があります。
 - ※各的の後方に張った幕は、風にあおられて揺らぎがちですから、特に念入りに見せてやってください。
- “試走”で馬を追う場合は、まず軽速歩から始め、徐々に馬の心拍数を上げていくようにしてください。

【控えテントとプレハブ小屋】

- 着替えは、相撲場に設置した「選手用テント」をご利用ください。
- 和装の着付けもテント内で行って構いません。同じ相撲場内にあるプレハブ小屋には“着付け係”を待機してありますので、自分でうまくできない人は遠慮なく着付け係に頼んでください。
- ただし着付け係が待機しているのは午前8～10時です。
- 持ち物は各自で十分注意してください。テントは無人になる場合もあるので、特に注意すべきです。貴重品は本部テントにてお預かりします。

【服装と防寒対策】

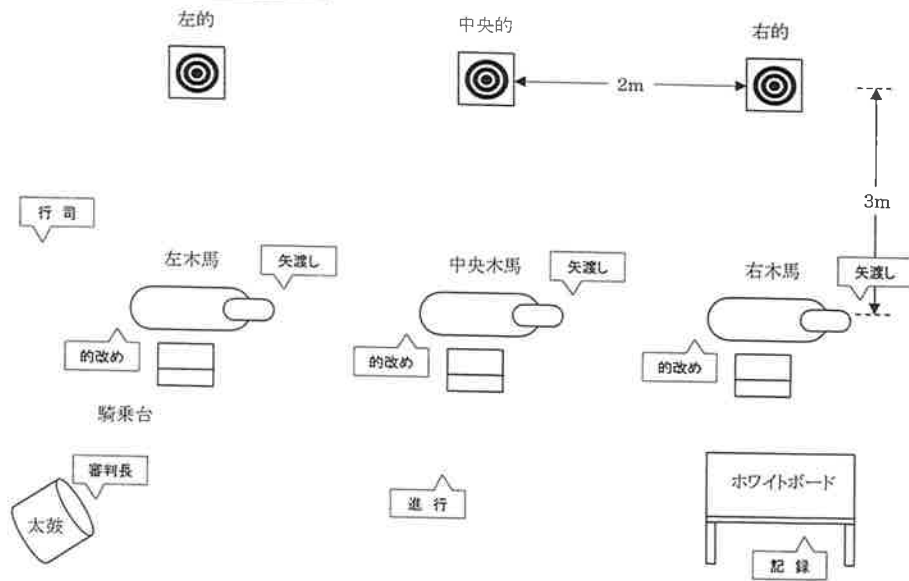
- 流鏑馬と木馬速射は、基本的に和装をお願いします。
- “試走”の際はジャンパー等をはおっても構いません。
- 初日の木馬速射は、夕刻から、かがり火をたいて行います。多少冷え込んでくるのが予想されるので、待機中は何かをはおっていたほうがいいかもしれません。

【緊急時の対応】

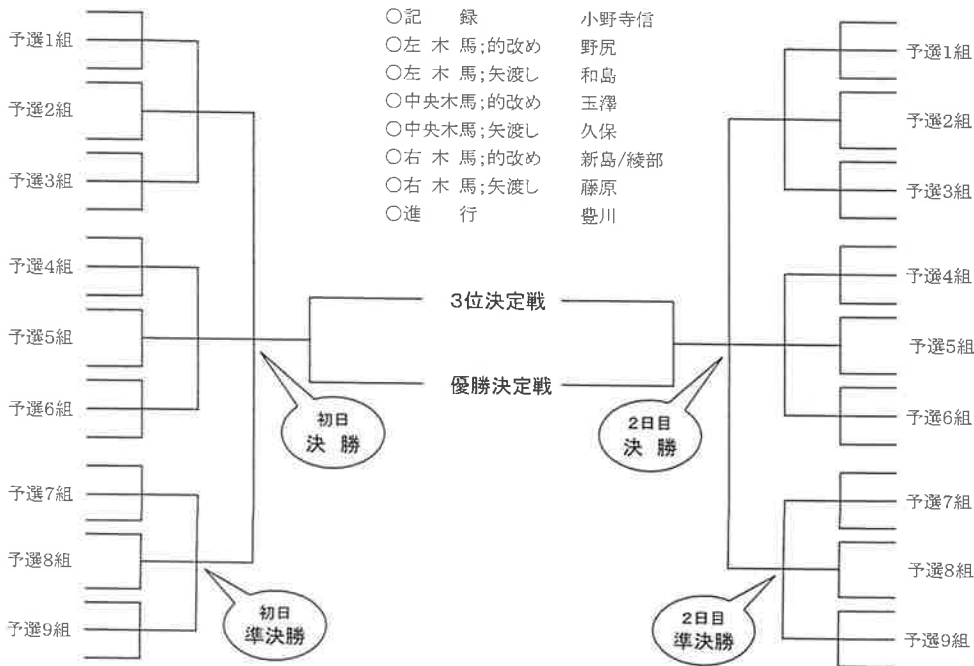
- 要所、要所にいる主だったスタッフはトランシーバーを携行しています。緊急の連絡事があれば、最寄りのスタッフに言えば、直ちに担当者へ連絡が行きます。
- 本部と選手用テント(スタッフ用)には救急箱が用意してあります。
- 昆祐子さん(兼選手)と芋田康子さんの2名に救急スタッフをお願いしています。2人とも元看護婦さんです。昆さんは選手用テント～待機馬場付近、芋田さんは本部～園遊会付近にいます。



木馬速射スタッフの配置



- 審判長 黄綿
- 行司 齋下
- 記録 小野寺信
- 左木馬; 的改め 野尻
- 左木馬; 矢渡し 和島
- 中央木馬; 的改め 玉澤
- 中央木馬; 矢渡し 久保
- 右木馬; 的改め 新島/綾部
- 右木馬; 矢渡し 藤原
- 進行 豊川



木馬速射スタッフの役割

■審判長 ~ 競技の成否を見極める“法の番人”

- ※黄綿先生 役割;
- 競技が厳正かつ平等に行われるよう全体を監督する。
 - 競技の準備が整ったことを確認したら太鼓を打ち、競技を開始させる。
 - フライングその他の不適正な行為があった場合は、躊躇することなく競技を止め、やり直しをさせる。
 - 行司が勝者に“勝ち名乗り”をする際は太鼓を連打し、勝者を讃える。

道具; 太鼓、ばち

■行司 ~ 進行を厳粛かつユーモラスに演出する“プロデューサー”

- 役割;
- 射手へ号令をかけ競技を円滑に進行させる。
 - 軍配をかざし勝者への“勝ち名乗り”をあげる。

道具; 軍配

■記録係 ~ 速く正確に美しく(見やすく)記入する“掲示板のアーティスト”

- 役割;
- あらかじめ射手にクジを引かせ、予選の“組”と“木馬”を決定する。
 - 競技前にホワイトボードに“名札”を掲示しておく。
 - 競技中は、ホワイトボードに①的中数と②タイムを記入し、勝者のトーナメント表を次に進める。
的中数とタイムは背の中太マジックで記入する。
勝者の進行ラインは赤い太マジックで書き込む。
 - 勝者に手をかざし、行司に「誰が勝ったのか」を教える。
 - 競技終了後は、トーナメント結果を全て書き写し記録に残す。

道具; クジ箱(2日分)、射手の名札(2日分)、トーナメント表、マーカー(2色)、青と赤のマジック

■的改め ~ ひたすら的だけを見つめる“的の崇拜者”

- 役割;
- 射手が騎乗する際に片足で騎乗台を踏みつけ、グラつかないようにする。
 - 競技が始まったらひたすら的に集中し、的中数を見極める。
 - 競技中はしゃがみ、できるだけ観客やカメラマンの視界から消える。
 - 競技が終了したら、矢を回収した矢渡しに的中数を告げる。
 - 指を立てながら騎乗台を踏んずけて、射手の下馬を手助けしてやる。
 - 記録係がOKの合図をしたらへ行き、的をピンッと張る。

道具; 特になし

■矢渡し ~ ひたすら射手だけを見つめる“木馬下のストーリー”

- 役割;
- 射手が騎乗する際に反対側のアブミを抑え、鞍がずれないようにする。
 - 審判長の太鼓に合わせてストップウォッチをスタートさせる。
 - その後はひたすら騎手の右手に集中し、3本目の矢が放たれた瞬間にストップウォッチを止める。
 - 競技中はしゃがみ、できるだけ観客やカメラマンの視界から消える。
 - 競技が終了したら放たれた矢を回収し、騎手に手渡す。
 - 的改めからの中数を聞く。
 - その後ホワイトボードへ行き、記録係(小野寺信之さん)に的中数とタイムを報告する。
 - 元の位置に戻ったらストップウォッチをリセットし次に備える。

道具; ストップウォッチ

小野寺さんが記入するまでは、決してリセットしないこと!

次の競技開始時には忘れずにリセットさせておくこと!